

《参考資料》

## 身体を動かして楽しめる屋内外のあそび場が、国・自治体のスポーツ振興を後押し 大阪府堺市に「ボーンエルンド プレイヴィル アネックス 大浜公園」を開発 プレイリーダーが大浜体育館(大浜だいしんアリーナ)を活用し、「からだ遊びプログラム」を提供

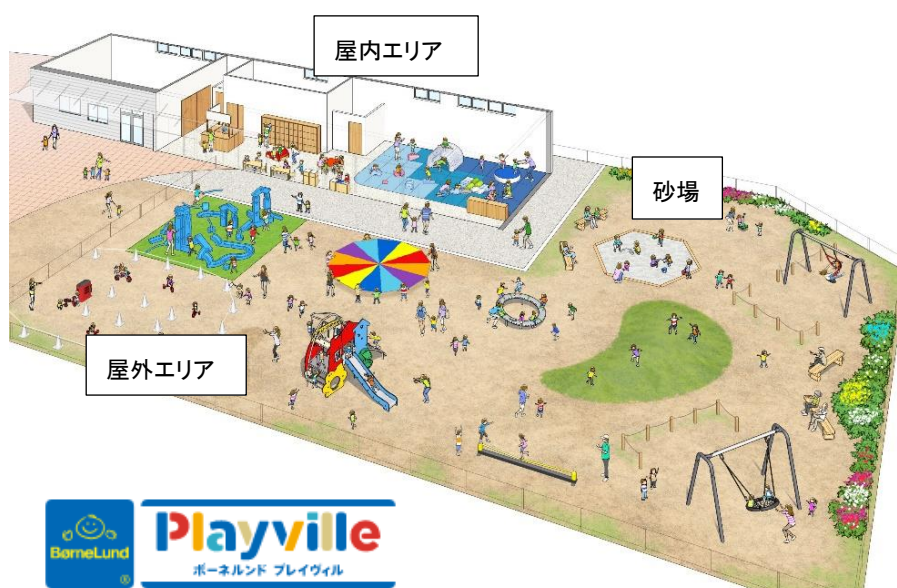
子どもの健やかな成長に「あそび」を通して貢献することを目指し、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーンエルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、6か月から小学生までの子どもと保護者を対象とした、屋内外のあそび場が一体となった遊環境施設「ボーンエルンド プレイヴィル アネックス 大浜公園」を2022年2月にオープンし、今夏からプレイリーダーが、大浜公園内の大浜体育館(大浜だいしんアリーナ)内など広い空間を活用した「からだ遊びプログラム」をスタートします。

### ボーンエルンド プレイヴィル アネックス 大浜公園…幼少から運動に親しめる遊環境が、スポーツ振興を後押し!

大阪府堺市にある大浜公園は、1879年に開設された堺市営で最も歴史のある、広大で自然豊かな場として市民に親しまれている総合公園です。「スポーツタウン・堺」として運動を通じたまちづくりに力を入れていた堺市は、1971年に園内に大浜体育館を設置、館内全エリアに冷暖房を導入し、スポーツ教室の指導員を配置するなど、当時としては珍しい充実した環境を整備しました。この大浜体育館が、2021年4月に、より多くの方々がスポーツに励み、利用しやすい施設となるよう、「大浜体育館・大浜武道館」として生まれ変わりました。

一方、生涯に渡って運動を楽しむためには、小さい頃に身体を動かすことに親しみ、身体を動かすことが楽しいと感じる経験が大切です。ところが昨今、子どもが身体を動かす機会が減少しています。さらに、コロナ禍がこの傾向に拍車をかけ、スポーツ庁が公表した2021年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」によると、体力の低下や、運動時間の減少が見て取れました。また、運動が「好き」と回答した割合も男女ともに減少し、嫌いな理由として、体を動かすことへの苦手意識や、怪我への恐怖心が挙げられました。子どもたちの健全な身体づくりのためにも、多様な身体の動かし方を日常的に体感することが欠かせません。

こうした子どもの運動の課題を解決し、また国や自治体のスポーツ振興を後押しするため、当社がこれまでのあそび場運営で培った豊富なノウハウを集結し、この度大阪府堺市の大浜公園内に、赤ちゃんから小学生を対象とした身体遊びを楽しく体験できるあそび場「ボーンエルンド プレイヴィル アネックス 大浜公園」を開発しました。



プレイヴィル アネックス 大浜公園 イメージ



「ボーンランド プレイヴィル アネックス 大浜公園」は、家族や友達同士で、アウトホームに楽しめるコンパクトな屋内エリアと、球技や競技がまだできない小さな子どもの「運動したい」という欲求を叶える、からだ遊びが思いきり楽しめる屋外エリアからなるあそび場です。小さいうちから身体を動かすことが好きになり、生涯に渡ってスポーツに親しむきっかけを作れるような遊環境を目指して設計しました。この場所を拠点として、プレイリーダーが大浜公園全体が活性化するような、あそびを届ける活動を計画しています。

## ● 屋外エリア

約 670 m<sup>2</sup>の広々としたスペースに、砂場、築山、芝生エリア、三輪車遊びが体験できるスペースを設け、全身を使って遊べる大型遊具を導入しています。太陽の光や風、砂など自然の素材を感じながら、多様なあそびの中から、自分で好きなあそびを選んで親子で楽しめます。



全身を使って遊べる屋外エリア イメージ

## ● 屋内エリア

ハイハイ・歩く・のぼる・ぐるなど、赤ちゃんの多様な動きを引き出すウレタンコースや、揺れる動きをダイナミックに体験できる遊具を取り入れています。乳幼児期の成長に必要な基本動作を経験できるあそびのしかけが盛り込まれ、身体を動かす楽しさを感じることができます。あそびのプログラムに合わせて遊具は入れ替えられます。



赤ちゃんから安心して遊べる屋内エリア イメージ

## ● プレイリーダーが大浜公園全体を活用し、「からだ遊びプログラム」を提供

子どもは身体を動かして夢中で遊ぶうちに、運動能力や想像力、協調性、自主性、社会性、挑戦心など、“生きる力”を育てていきます。また、幼少期に楽しく身体を動かし、多様な身体の使い方を身につけることが、スポーツを好き・得意になるために大切です。

ポーネルド プレイヴィル アネックス大浜公園には、子どもの発達やあそび、運動について学んだ「プレイリーダー」が常駐し、子どもたちの「おもしろそう！」「やってみたい！」といった興味・好奇心を引き出し、身体を動かす楽しさを体感できるプログラムを提供します。プレイリーダーが親子のあそびをサポートすることで、子どもの運動量が増え、より多様な身体の動かし方ができるようになります。

また、今夏からはプレイリーダーが、大浜公園内の大浜体育館(大浜だいしんアリーナ)内など広い空間を活用した「からだ遊びプログラム」も予定しています。当プログラムは、近隣地域に広く有効活用いただけるよう、幼稚園・保育園の遠足先としても利用できる内容を計画しています。

詳しくは HP をご覧ください。<https://bit.ly/3yvwdWo>

### 「プレイヴィル アネックス 大浜公園」概要

- 所在地：大阪府堺市堺区大浜北町4丁目77-1 大浜公園内
- 施設面積：約770㎡(屋内約100㎡ 屋外約670㎡)
- 営業時間：10:00~17:00(16:30 最終受付)
- 定休日：第1月曜日 ※大浜体育館(大浜だいしんアリーナ)の休館日に準ずる
- 利用対象者：6ヶ月~12歳 ※保護者同伴
- 利用料：平日1DAYパス:子ども1名800円 保護者1名600円 ※当日何度でも入退場可  
休日2時間:子ども1名800円 保護者1名600円  
延長料金 子ども1名10分100円、※保護者の延長料金はかかりません
- 開業日：2022年2月1日(火)
- ホームページ：<https://playville.bornelund.co.jp/playville-annex-oohamapark/>
- 電話番号：072-247-9600 (10:00~17:00)

※状況により営業時間・定休日は変更となる場合がございます。

※感染症予防対策のため、場内の定員を制限しています。一定以上の来場数となった際には入場をお待ちいただく場合がございます。

### 【ポーネルドについて】

ポーネルドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため1981年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国64ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約3万5千ヶ所まで拡大しています。また、2004年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では「プレイヴィル」「トット・ガーデン」を含む直営のあそび場全国25ヶ所、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた行政のあそび場を全国約60ヶ所プロデュース、年間350万人以上の親子が訪れています。

#### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ポーネルド 広報部 担当:西山、村上  
TEL:03-5785-0860、080-5901-3591  
e-mail:[public-relations@bornelund.co.jp](mailto:public-relations@bornelund.co.jp)

#### 【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ポーネルド  
TEL:0120-358-518 (月~金 10:00~17:00)